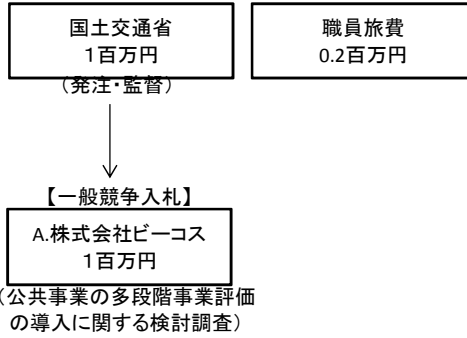


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	公共事業の多段階事業評価の導入に関する調査検討		担当部局庁	大臣官房		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H23/H24		担当課室	公共事業調査室		室長	坂 克人	
会計区分	一般会計		施策名	30 社会資本整備・管理等を効果的に推進する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	本事業は新規事業採択に際し、社会経済情勢の変化を踏まえて、複数案の中から現地に相応しい事業規模や内容を適切に選択するため、計画段階における事業評価の手法の参考となるような事例収集を行い、その適用性について検討することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	公共事業の効率性、及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るために実施している、国土交通省における個別公共事業の評価について、事業化に先立つ計画段階における新たな事業評価の具体化に向け、多段階事業評価に関する海外等の取り組み事例の把握、事業横断的な評価の手法の考え方の整理、計画段階における事業評価を新たに実施することを踏まえた現在の新規採択時評価手法の再整理を実施する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	-	-	0	0		
		繰越し等	-	-	0	0		
		計	-	-	2	2	-	
	執行額	-	-	1				
	執行率 (%)	-	-	57.9%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	公共事業の総合コスト改善率		成果実績	%	5.6	8.6	集計中	15
			達成度	%	37%	57%	集計中	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	報告書の冊数		活動実績 (当初見込み)	冊	-	-	2	-
単位当たり コスト	525(千円/冊)		算出根拠	実績額:執行額(千円) 1,050千円(平成23年度) 箇所:報告書の冊数(冊) 2冊(平成23年度)				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.1百万円	-					
	職員旅費	0.2百万円	-					
	委員等旅費	0.1百万円	-					
	社会資本整備・管理効率化推進調査費	2百万円	-					
計	2百万円	-						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	公共事業の効率性、及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、国として取り組む必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	執行においては、一般競争により業者を決定しており、競争性のある契約方法により適切に執行している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	一般競争を用いて競争性を確保した手段により実施しており、実効性の高い手段をとっている。活動実績は見込みに見合ったものとなっており、着実に実施している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、公共事業の効率性、及びその実施過程の透明性の一層の向上を図ることを目的としたものであり、国として取り組む必要がある。なお、事業実施に際しては、競争入札を実施することで事業実施の効率化を図った。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	<p>本事業の執行にあたっては、引き続き、競争性・透明性の高い契約方式とし、より少ない予算で十分な政策効果の実現を図るべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	<p>廃止することとした。</p>		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	新23-1007

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位：百万円)

A.株式会社ビーコス			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務費	公共事業の多段階事業評価の導入に関する検討調査	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ピーコス	公共事業の多段階事業評価の導入に関する検討調査	1.05	3	52.67%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					